

6月 男女平等月間の取り組み ●●●●●
女性でも気楽に組合活動を!

◆学習会に働く女性ら113名参加◆

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかるため、2004年より6月を「男女平等月間」に設定し、時々の課題をテーマに取り組みを行っています。本年については、連合群馬「第3次男女平等参画推進計画」を総括し、「第4次」を策定していくにあたり、県内の女性の活躍が推されている企業の状況や、連合本部の推進計画の進捗について、学習する場を設けることとし、6月5日、群馬県生涯学習センターにおいて、113名の参加により行われました。



菊池女性委員長より、県内の女性活躍先進企業の状況を報告

第一部では昨年、女性活躍先進企業（JR東日本、サンデン、群馬銀行）を訪問し、取り組みの特徴点や意見交換の内容について、女性委員会菊池委員長より報告されました。

第二部では、連合本部の男女平等参画推進委員長でもある芳野友子副会長を講師に招き、「女性のための労働組合；労働組合のための女性」と題して、本人のこれまで

の経験を交えて、連合第4次男女平等参画推進計画の状況が説明されました。

芳野副会長は、「単組の専従書記として活動をしていた当時、職場の女性の様々な声を耳にした。一番大きかったのは1990年の育児休業制度の導入に取り組んだこと。多くの女性が結婚や出産でなぜ辞めるのかと立ち止まり、考え、「辞める理由はない」と気づき、働き続けてくれた」。また、「男女平等を進めていくとしながらも執行委員会における協議課題になっていない。結果的に男性中心になりがちで、男女間での格差を正そうと話をして社内でも理解してもらえなかった。きちんと権利を主張できる女性がリーダーにならないと改善には至らない。難しく考えず、気楽にもっと多くの女性に出てきてもらいたい」と参加者に理解を求めました。



芳野連合副会長より、ご自身の体験を踏まえた講演をいただきました

働く女性が、より活躍をしていくためには、越えるべき課題が多くあります。今回の学習会が、各組織の取り組みの参考になればと思います。

労働組合が男女平等に取り組む意義、女性執行委員を選出したことによる変化など、今回の資料の提供をいたします。お問合せお待ちしております。



2019年4月は統一地方選挙! **連合が政治に関わる理由とは?**

2019年4月に予定される「統一地方選挙」では、現在、34名が在籍している連合群馬議員懇談会の約3分の2にあたる、21名が任期満了を迎えます。今後、推薦候補者の必勝に向けて、さまざまな取り組みを進めていきますが、まずは「なぜ連合が政治に関わるのか?」を共有し、第1次推薦候補者の紹介をします。(以下、連合HPより抜粋)

労働組合の基本的な役割は、組合員の雇用を守り、労働条件を維持・向上することで暮らしの安定をはかることにあります。しかし、社会保障や税をはじめとして、企業内の労使間だけでは解決しきれない問題も多く、国

や地方の法律や条令の改正、予算の確保・拡充等に向けた政治活動に取り組むことが必要不可欠です。

同時に、民主主義社会を成熟させていくためには、国民一人ひとりが主権者としての意識を向上させ、主体的に政治に参画していかなければなりません。また、組合員一人ひとりが政治の重要性を認識し、積極的に政治活動に参画することで、働く者の立場に立った政策・制度の実現をはかることが求められています。

連合は、こうした観点から、組合員の政治意識を高める取り組みを強化するとともに、組合員と連合の政治理念や政策を共有できるように努めています。また、連合が掲げる政策・制度を実現するため、政策協定を結んだ政党ならびに政治家と連携した取り組みを進めています。

2019年4月 統一地方選挙 第1次 推薦候補予定者紹介! 支援区分はいずれも【推薦】です。

| | | | | |
|--|--|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
| | | | | |
| よこた たくや 横田 卓也 (新人・UAゼンセン) | たかはし みなお 高橋 美奈雄 (現5・JR総連) | みつい のぶひで 三井 暢秀 (新人・JR総連) | まつら たけし 松浦 武志 (新人・自動車総連) | やなぎさわ ひろゆき 柳沢 浩之 (現2・JR総連) |
| 高崎市議会議員選挙 | | | 太田市議会議員選挙 | 安中市議会議員選挙 |